



広報

No.226

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口

(平成2年11月現在)

世帯数	7,681戸
人口	25,688人
男	13,174人
女	12,514人
10月の人口移動	
出生 48件	死亡 15件
転入 75件	転出 79件
婚姻 16件	離婚 3件

編集・発行/西原町役場企画課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎09894(5)4533 印刷 (協)丸正印刷



すぐれた芸能・文化を鑑賞

町文化協会が第一回文化祭

「創造・振興・発展」をテーマに第一回西原町文化祭が文化の香る十一月三日、四日の両日、町中央公民館・町社会福祉センターにおいて、町文化協会(平敷静男会長)主催、西原町・町教育委員会・マスコミ各社後援により盛大に開かれた。

これは、各文化領域の優れた芸能並びに作品を広く町民に公開し芸術鑑賞の気運を高め、文化の創造と振興に努めると共に、すぐれた文化の普及発展に寄与し、町民の文化の向上を図ることを目的に開かれたもの。

町文化協会は、今年四月に十一部会により結成されたばかりで、発足後初の文化祭。

文化祭は、舞台部門で、古典芸能、民謡、武術、伝統芸能、洋楽が町中央公民館で三日、四日の両日行なわれ、会場には、連日、多数の町民が訪れた。古典音楽、琉球箏や琉球舞踊、民謡や空手、古典武術、小波津の棒術や我謝の獅子舞などのほか、少年少女の合唱、ピアノ独奏、独唱や合唱など一

広い演目が繰り広げられ観客に大きな感銘を与えた。

一方、展示部門においても、町中央公民館で、美術工芸・写真・油絵や墨絵の展示、町社会福祉センターでの花卉・園芸・生け花、書道などのすぐれた作品が家族連れなどの観客者の目を楽しました。

初日のオープンセレモニーでは、西原高校吹奏楽部の演奏の中、平敷静男町文化協会々長や平安恒政町長らの手によりテープカットの後、平敷会長は、「第一回目の取り組みであり、今後、底辺の拡大と会員のレベルアップに努めていきたい」と、あいさつを述べた。

主な内容

○二頁…行政区制度改編検討委が答申

○三頁…「国連平和協力法案」撤回を議決

○四頁…ハートライフ病院前に信号機

○五頁…人材育成に一千万円

☆児童話・お話・意見発表
○七頁…我謝わんぱく子供会

行政区制度改編検討委が答申

現行19行政区を30に改編

町行政区制度改編検討委員会（平敷静男委員長）では、十一月二

日午前、町（平安恒政町長）より

答申は、町当局が作成した内容

諮問を受けていた行政区制度改編

行十九行政区を三十区に改編する



町行政区制度の改編について答申書を提出

：平成2年11月2日 町役場

方向で一致、行政区界は、原則として大字を単位とするもの。

行政区の名称は、現行の通し番号制を廃止し、地域住民に愛着の

もてる固有名詞で表示することにしたいとしている。

行政区画では、幸地地番内の幸

地ハイツと県営団地をまとめ独立

改編するほか、「新部落」や「試験

場地」などのように三つの字地

番で構成する現行の九区や十二区

も独立改編する方針で、現行の十

九区を地名による三十区に改編す

る方針となっている。

答申を受け、町では、十一月五日から来年一月にかけての各行政

区における「行政懇談会」で、行政区改編についての主旨及び内容を説明し、町民の理解と協力を得

て、来年四月から新行政区制度を施行する予定。

このことにより新しい行政と自治会との関係を確立し、地域特性を活かした平和で明るい活力に満ちた「文教のまち」づくりの基礎条件整備を進めたいとしている。

▽字津花波36番地、与那嶺武文さんカジマヤー（白寿）を記念し町社協へ一〇万円、町老クラブへ五万円。

こそ人類共通の願いで、人類最高の理想である。本町は、悲惨な地上戦により尊い生命を失った歴史を体験した。『反戦平和』を町政の基本とし、今後も「非核反戦平和都市宣言の町」として、次代を担う青少年に二十一世紀を展望する国際平和に貢献できる人材育成を推進し、世界の恒久平和に尽力したい。」と誓った。

追悼式では、参列者全員の黙と

うの後、平安町長が式辞、翁長正

昌町遺族会会長、草住隆治郎昔陽

会代表が追悼のことば、城間光雄

町議会議長があいさつを行なった。

その後各種団体代表による献花、

全参列者による一般焼香などを行

ない、戦没者のめい福と世界の恒

久平和を願った。

平安町長は、式辞の中で「平和

追悼式では、参列者全員の黙と

うの後、平安町長が式辞、翁長正

昌町遺族会会長、草住隆治郎昔陽

会代表が追悼のことば、城間光雄

町議会議長があいさつを行なった。

その後各種団体代表による献花、

全参列者による一般焼香などを行

ない、戦没者のめい福と世界の恒

久平和を願った。

平安町長は、式辞の中で「平和

追悼式では、参列者全員の黙と

うの後、平安町長が式辞、翁長正

国際平和に役立つ人材の養成を誓う

平成二年町戦没者追悼式挙行政

平成二年西原町戦没者追悼式が、十月二十六日午後、本町字翁長の



戦没者のめい福と恒久平和を誓い追悼式
10月26日 西原の塔

寄付金

▽字津花波36番地、与那嶺武文さんカジマヤー（白寿）を記念し町社協へ一〇万円、町老クラブへ五万円。

訂正・お詫び

広報第225号（11月号）七頁の町婦人会・環境美化コンクールでの優良賞の中で、17区（西原ハイツ）が抜けておりますので追加し、お詫び申し上げます。

「国連平和協力法案」撤回を議決

平成二年第九回 町議会臨時会

平成二年第九回町議会臨時議会が十一月九日開かれ、町当局から提案された、平成二年度町一般会計補正予算議案一件、および町議会議員より提出された「国連平和協力法案」の撤回を求める意見書

一件の二案件が原案通り全会一致で議決された。
なお、「国連平和協力法案」の撤回を求める意見書の内容は次の通りです。

「国連平和協力法案」の撤回を求める意見書

政府は、今国会において「国際社会への貢献策」や「国連協力」に名を借り、自衛隊の海外派兵への道を開く「国連平和協力法案」を提出した。その中身は、アメリカを中心とする多国籍軍への軍事同盟の支援参加であり、自衛隊の海外派兵を公然化させ、日本国憲法の平和原則を根底から否定する暴挙にほかならない。

日本国憲法は、自衛隊の海外派兵をいかなる形でも禁止しており、憲法を踏みにじるこのような日本政府のやり方にたいして、日本国民のみならず、かつて日本帝国主義によって侵略されたアジア諸国民の批判と反発をも招いている。

とりわけ、さる沖縄戦で町民の半数近くの尊い人命を失うという悲惨な体験をもつ西原町民、および県民にとって、既にこの沖縄が中東への米軍の出撃基地として機能している現在、とうてい容認できるものではない。県民の願いは、戦争につながるすべての軍事撤去であるが、自衛隊の海外派兵が現実のものとなれば、世界的緊張緩和と財政逼迫により海外基地の整理縮小・撤去を進める米軍に代わり、この沖縄が自衛隊基地として本格的に使用され、再び「軍事基地の島・沖縄」として位置付けられることが強く懸念される。

中東危機の解決にあたっては、憲法の平和主義を原則として国連を中心とした外交努力による平和解決に全力をあげるべきである。

よって本町議会は、政府が直ちに「国連平和協力法案」を撤回するよう、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出する。

平成2年11月9日

沖縄県西原町議会

内閣総理大臣
外務大臣 殿
自治大臣

国民健康保険税の納付にご協力を

みなさんから納めていただく保険税は、医療費を賄う重要な財源です。そのため未納や滞納の人がいると他の国保加入者の方に迷惑をかけることになり、国保の運営にも支障をきたします。国保はみんなが支えあって健康を守る制

度であることをご理解いただき、保険税の納め忘れのないようご協力をお願いします。

保険税の納期

一期	二期	三期	四期	五期	六期
七月一日から 七月三十一日まで	八月一日から 八月三十一日まで	九月一日から 九月三十日まで	十月一日から 十月三十一日まで	十一月一日から 十一月三十一日まで	翌年一月一日から 一月三十一日まで

西高・西中などへ派遣助成金交付

総額三百六十八万四千円余

町人材育成会(平安恒政会長)では、十一月八日午後、西原高校吹奏楽部(大城清一校長)と西原中学校吹奏楽部(前城盛善校長)及び西原小学校(高良武治校長)の狩俣行也君(西小二年)に対し派遣補助金として、西原高校へ八万円、西原中学校へ二百六十三万八千八百円、西原小学校へ四万六千円、合計、三百六十八万四千六百円



第8回九州マーチングコンクールの派遣で助成金を贈る
:11月8日 町役場にて

を贈った。これは、西原高校・西原中学校の両校が十一月十一日の第八回九州マーチングコンクール(長崎県佐世保市)へ本県を代表して出場すること、十一月三日、兵庫県で開催された平成二年全日本卓球選手権大会に小学生低学年の部に本県代表で出場したことによるもの。

贈呈式では、平安会長より西原高校、西原中学校の代表及び狩俣行也君にそれぞれ補助金が手渡された。派遣補助金を受けた西原高校では、「中学、高校と西原では吹奏楽部においてすばらしい伝統を築きあげている。貴重な助成金をいただき感謝いたします。第八回九州マーチングコンクールでは、頑張つて来ます。」とお礼を述べた。

第10回西原町歩こう歩こう大会

日時・十二月十六日(日)午前九時

場所・西原町民体育館駐車場

わたしたちは、緑を豊かにし、美しいまちをつくりましょう。

ハートライフ病院前に信号機

信号を正しく守り事故のない町を



ハートライフ病院前に信号機点灯
：10月25日 ハートライフ病院前(国道329号線)

―病院などへ通院するお年寄りや町民を交通事故から守ろうと国道329号線の西原町と中城村の境界近くのハートライフ病院前に、今年、本町で二番目の信号機が設置され、その点灯式が、十月二十五日午前行なわれた。

点灯式には、関係者多数が参加、平安町長、比嘉浦添警察署長、天願ハートライフ病院長のスイッチオンによる信号機の点灯で関係者

が渡り初め、信号機の設置を喜んだ。

なお、点灯式に先立ち平安町長はあいさつの中で、「国道329号線は、交通量も増え、本町の工業専用地域への車輛の増大や総合病院が立地されたことで、病院へ通うお年寄りなどが安全に横断できるための信号機の設置が町民や病院側より強く望まれていた。信号機が運転手や歩行者に正しく守られて交通事故のない町をめざしたい。」と述べた。

中谷行雄さん(本町嘉手苅出身)



―西原町の人材育成のために基金の一部として役立てて下さい―と、中谷行雄さん(那覇市辻一一五―二)が、十月二十四日午後、平安恒政町長を訪問、一千万円の寄付をした。

「研修期間三カ月では短いので長期研修が実現できるようお願いしたい。」と要望。

中谷さんは、同町宇嘉手苅の出身で、本町が今年度から実施している海外移住者子弟研修事業に賛同。

贈呈式には、平安恒政町長、稲福恭助町教育長が出席、「町の海外移住者子弟研修事業や人材育成事業に理解をいただき感激します。中谷さんの志を大切に、有効に活用したい。」とお礼を述べた。



人材育成基金として1千万円を贈る中谷さん(写真右)
：10月24日 西原町役場にて

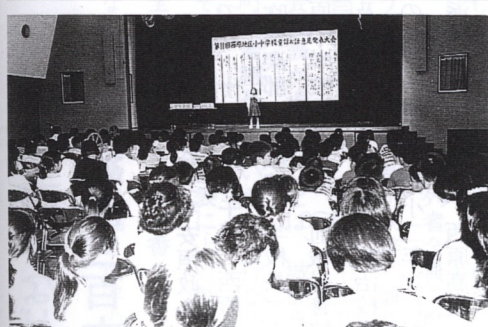
十六名の弁士がはつらつと発表

第11回 町P連童話お話意見発表大会

第十一回西原地区小中学校童話・お話・意見発表大会が十月三十一日午後一時より町中央公民館で町PTA連絡協議会(新川稚懼会長)主催、町教育委員会(稲福恭助教育長)・町基礎学力向上推進協議会(与那嶺浩会長)後援により開催された。

発表大会には、平安町長、稲福町教育長をはじめ、来賓多数のほか、町内の小中学校児童生徒、父母ら多数が参加、各学校代表十六名のはつらつとした意見発表を聴いて盛んな拍手を送った。

この大会は、小学校における童話・お話、中学校における意見



第11回町P連童話お話意見発表大会のよう
：10月31日 町中央公民館ホール

表の活動を通して表現力の養成に努め、情操の陶冶と言語教育の発展に資することを目的に開かれていくもので、小学校低学年の部、高学年の部、中学校の部でそれぞれ、一人五分以内の発表が基本となっている。

大会での、小学校高学年の部や中学校の部の発表では、学校生活や健康問題、環境、福祉問題など、地域社会に目を向けた意見発表などが題材として取り上げられ、内容も充実した発表が行なわれた。

結果及び発表内容は次の通り。

成績	演題	氏名	学校・学年
最優秀	かあちゃん ごめんね	与那嶺 蘭	西原東小2
最優秀	物言うほら穴	渡久地 政 哉	西原小3
優秀	あきのにおい	渡久地 本 江	西原小2
優秀	みち子さんとふえ	福 島 伸 子	坂田小3
優秀	たつの子太郎	渡慶次 司	西原東小3
優秀	赤いクレヨン	はざま ただお	坂田小1
最優秀	お父さんのおみやげ	比 嘉 いずみ	西原小4
最優秀	野球大会	大 田 大 之	坂田小4
優秀	楽しかった学級委員	仲 村 早 苗	坂田小4
優秀	健康の大切さ	玉 城 春 菜	西原東小4
優秀	国際交流フェスティバルに参加して	屋比久 俊 雅	西原小6
優秀	海岸をきれいに	新 垣 了	西原東小6
最優秀	奉仕活動をととして	外 間 めぐみ	西原東中2
最優秀	エースピッチャーになる日を夢みて	佐久田 繁	西原中1
優秀	見えないけど、でも!	島 袋 磨理野	西原中3
優秀	体験を生かして	比 嘉 亮	西原東中2

わたしたちは、だれにも親切にし、互いに助け合いましょう。

第11回 町童話・お話・意見発表大会より

お父さんのおみやげ

《最優秀》

西原小四年 比嘉 いずみ

「まあ、どうしたの、いずみ。この算数の成績は。ちゃんと先生の話は聞いているの。」「だって、となりの人がしやべりかけてくるんだもの。うるさいのよ。」

「まあ、なんてこと、お父さんが出張から帰ってきたら、よく話し合おうね。」

お小言で始まった夕食。それでも、私の夏休みは遊びの毎日でした。

私の父は、高校の先生、東京の大学にこう習をうけていたのです「ただいま。」

「あ、お父さんだ、お帰りなさいおみやげは。」

「ああ、あるよ。とっておきのな。」

「わあ うれしい。」

ふろから上がった父は、私をおさしきへよんですわらせました。

「どうした、いずみ、算数の成績が下がったというじゃないか。なにに、話を聞かずにおしやべりするところがあるんだって。だめじゃないか。」

「だってさあ まわりの人が。」

父はだまって通しんぼを見ています。「なあ、いずみ、実は、こんなことがあったんだよ。こう習をうけていた時のことだ。教室の一番前の席にサングラスをかけた男の人がすわっている。そして、男ばかりのこう習なのに、うしろの席のかたすみには子どもをつれた女の人がすわっていたんだ。」

「ふーん へんな人たちね。」

「いよいよ こうぎが始まると、男の人は小さなテープレコーダーを自分の前においたんだ。話の間、表情もかえず、字を書こうともせず、ただじつーとね。ふと、ふり向くと、うしろの席では、女の人と子どもが黒板の字をうつしているんだ。」

「どうして。」

「後で わかったんだよ。その人は目が見えず、さっきの二人は、

実はおくさんとむすこだったんだ。

お父さんの目が見えないものだから、黒板の文字を二人で一生けんめいうつしていたんだよ。」

「ふーん えらいんだなあ。ところで、テストはどうするの。」

「だって、目が自由だろう。おくさんが点字に直して、それを手さぐりで読む。他の人が一時間かけるのを、三時間もかけて問題をとくんだ。世の中には、そんな努力して勉強している人もいるんだ。どうだろうね、いずみ。」

「うーん。」

私は目ちゃんと見える。それなのに努力もせずになまけてばかり、なんだかはずかしく思えてきました。

「お父さん、私、やってみるよ。」

「そうだね、よく見える目と耳をあたり前だとあまえないで感しやしてもつと使うべきだね。」

「はい。」

お父さんのおみやげを心にとめて、のこりの一週間 よし、がんばろう。

奉仕活動を通して

《最優秀》

西原東中二年 外間 めぐみ

みなさん奉仕活動という意味を御存知ですか。私は一学期の終わ

りに担任の先生から、「西原町の老人ホームで夏休みに、奉仕活動をお願いします」と、話された時どんな事をするのかわかりませんでした。

だから、私はその日の朝、今からどんな事をするのだろうと期待と不安でいっぱいでした。ホームでの出来事は初めて体験する事が多く学ぶ事がいっぱいありました。

その中でも私の担当する部屋の78才ぐらいのおばあちゃんとの触れ合いは、とても考えさせられるものがありました。その方は目が

見えないので「あなた達は誰なの、どこから来たの」と同じ事を何度

も聞きかえしてきました。それでも繰り返し、繰り返し答えてあげたらやっと私達の事がわかった

ようでした。すると、いきなり「私の孫でもないのにわざわざ来てくれて本当にありがとうございます。」

と、私を抱き寄せて泣きだしました。私は初め、びっくりしてなに

がなんだかわかりませんでした。けれど、おばあちゃんの抱き寄せ

る力の強さや、おばあちゃんの温かいぬくもりから、おばあちゃんの寂しさがしみじみ心に伝わってきて一緒に泣いてしまいました。家族はいるようですが、おばあ

んの事ばかりでした。お孫さんが会いに来てくれないのでとても寂しい思いをしていたのです。そのおばあちゃんを見ているうちに、私は自分の祖父母の事を思い出していました。

私にも祖父と祖母がいます。遠くに離れて暮らしていると、つい忘れてしまいつたに会いに行く事はありません。たまにある行事に会いに行くと、祖母はすぐに立って、出迎えてくれるほどとても喜んでくれます。

祖母があんなに喜んでくれる気持ちは今、よくわかりました。私の祖父母もこのように寂しい思いをしていたのです。

お年寄りにとって子や孫が遊びに来てくれる事と一緒に住む事はなによりも大きな幸せのように思えました。ホームのお年寄りと過ごすうちに私はすぐに祖父母の所に行つて一緒に話がしたくなりました。

ところで、ホームでの奉仕活動から今まで気付かなかった事がありません。それは、老人ホームの仕事がいかに大変かという事です。例えば、自分一人では食事のできないお年寄りに食事をさせるのはひと苦労でした。慣れない手つ

わたしたちは、つねに学び、文化の高いまちをつくりましょう。

きでスプーンを握り「おいしい？」と聞きながら口元まで運んでも、食べたくない物は首を振って食べません。また、硬い物が口の中に入ったらすぐ吐きだす人もいます。つまり介護をする人は、一人一人の老人の好みを知っていなければなりません。寮母の皆さんは、一人一人の健康チェックもやるし、どの人にはどの薬とか食事に混ぜていつ食べさせるとか、色々細かい事に気を付けているのです。それだけではありません。お年寄りと言語合いその心を開かせるのにも目に見えない、大きな仕事なのです。つまり、この仕事は体力だけでなく、細やかな愛情がなにより必要とされる仕事でした。その日一日お手伝いしただけでも仕事が大変だと分かったのに、それが毎日続くのですから老人の介護がいかに大変かは想像がつきます。

新聞やテレビで報道されていますが、10年後には、七人に一人が老人だと言われています。そうすると老人ホームのような施設が増えるのに伴いそこで働く人が必要になりますお年寄りを施設に入れてそれで終わりではありません。それぞれの家庭の事情があつて施設を利用してはいても老人ホームで働く方々のご苦労を、分からないといけない事、そしてお年寄りのすべてが、家族との温かい心の触れ合いやつながりを求めているという事、更に今があるのはお年寄りの方々が一生懸命働いた

エースピッチャーになる日を夢みて

最優秀 西原中一年 佐久田 繁

ムで働く方々のご苦労を、分からないといけない事、そしてお年寄りのすべてが、家族との温かい心の触れ合いやつながりを求めているという事、更に今があるのはお年寄りの方々が一生懸命働いた

おかげであるという事を、私達は忘れてはいけません。あなたも私もいつかは必ず老人になります。もつともつと、身近にいるお年寄りを大切にする事を考えてみてはいかがでしょうか。

よく、野球というスポーツを初めて知ったのは、確か四、五歳くらいのころでした。

中学生になると、部は野球にしようか他の部にしようかと、少し迷いましたが、自分は何よりも野球が好きだと思い、さっそく野球部に入学しました。入ってみると、先輩たちはみんな親切でしたが、練習ぶりは猛烈で、よくたちに対しては小学校のようにあまくはありません。最初は体力づくりが中心で、走ってばかりの毎日でした。

野球を、本格的にやったのが小学校二年生の時でした。友だちも入っていたのでその友だちにきそわれて、クラブに入ったのです。入った時は、楽しくてしかたがありませんでした。先輩たちがのびのびとボールをひろって、キャッチャーの所までもつていくというだけのようですが、これが楽しくてしかたがなかったのです。今、考えてみると何ともしえない事

中学生になると、部は野球にしようか他の部にしようかと、少し迷いましたが、自分は何よりも野球が好きだと思い、さっそく野球部に入学しました。入ってみると、先輩たちはみんな親切でしたが、練習ぶりは猛烈で、よくたちに対しては小学校のようにあまくはありません。最初は体力づくりが中心で、走ってばかりの毎日でした。

入った時は、楽しくてしかたがありませんでした。先輩たちがのびのびとボールをひろって、キャッチャーの所までもつていくというだけのようですが、これが楽しくてしかたがなかったのです。今、考えてみると何ともしえない事

中学生になると、部は野球にしようか他の部にしようかと、少し迷いましたが、自分は何よりも野球が好きだと思い、さっそく野球部に入学しました。入ってみると、先輩たちはみんな親切でしたが、練習ぶりは猛烈で、よくたちに対しては小学校のようにあまくはありません。最初は体力づくりが中心で、走ってばかりの毎日でした。

やるものの、予習、復習をやる余裕なんてないので、せめて授業だけでも真剣に開こうと、努力はするのですが、なぜか身が入らない毎日がつづきました。

僕は、夏休みになると、塾に通いはじめ、勉強のおくれをとりもどそうと必死になりました。そんなある時、僕を見かねて、母が、「そんなにきつい練習だったらやめたら？」といいました。その時、

ぼくは、自分の好きな野球を中途半ばには終わらせたくない」と強く思ったのです。

一学期の半ばごろから二年生を中心とする新しいチームができて、夏休みも毎日毎日練習で、今まで以上につかれがたまりました。僕たちのチームはその頃は、まだつくられたのチームなので、呼吸はそんなに合ってはいません。その練習試合で、ぼくは途中から初めて西原中のマウンドに立ったのです。顧問の先生に、「繁、おまえ、ピッチャーをやってみろ」といわれた時のおどろきとうれしさ。(本当に一年生が出ていいのかな)と半信半疑の気持ちもいりまじって、とても複雑な心境でした。初めての経験だったので、最初から最後まできんちようでいっぱいでした。

試合は負けてしまいましたが、(今までの努力がこの試合でむくわれたんだな)と、なにかしら熱い気持ちがかみ上げてきました。

その時、僕は、努力すればこんなふうにつかはむくいられるのだなと実感したので。

こういう事は、スポーツに限ったことではないと思います。その他、学習に関してもいえることだと思います。みなさんも、練習が苦しくてやめようかなと思ったことはありませんか。もし、そんな気持ちでやめてしまったら何をやるつもりで中途半端になり、自分に対する自信もなくなってしまうのではないのでしょうか。継続は力なりという言葉があります。何事も、コツコツと続けていくことがいつかはきつと力になるはずなんです。

僕は、ずっと野球を続けていて、将来は大きな舞台で活躍したい。絶対エースになるんだという夢を持っています。

今は、苦しいことが多いけれども、こうしてつづけていくことがいつかはきつと力になると信じて、ぼくはこれからも頑張りたいと思います。

青少年健全育成功労で五名表彰

我謝わんぱく子供会の十周年祝う

我謝わんぱく子供会の子供会育成会では、十一月十一日午後三時より町中央公民館において『我謝わんぱく子供会創立十周年記念式典』を我謝区民をはじめ関係者多数参加のもと開催した。

我謝わんぱく子供会は、十三区我謝七班と八班の子ども達や父母の協力により昭和五十五年五月に結成され、みんな仲良くお互いにはげましたすけ合って良い子になること」を目的としており、本町



我謝わんぱく子供会創立10周年を祝う
：11月11日 西原町中央公民館ホール

で最初に結成された子供会。

式典では、宮平忠茂同子供会育成会会長の主催者あいさつの後、小橋川浩吉子供会会長、宮平優子ジュニアリーダー会長あいさつ、十年のあゆみの活動報告が行なわれた。その後功労者への感謝状贈呈などが行なわれ、稲福恭助町教育長、玉寄哲永県子連会長、上亀直一町子連会長、小川孝我謝区長などのお祝いのことが贈られた。また、式典終了後、祝賀会が開かれ子供会やジュニアリーダー会

区民の親睦交流、体力向上図る

第六回我謝区民運動会賑う



我謝(13区)区民運動会賑う
：10月28日 西原小学校運動場

第六回我謝(13区)区民運動会が、十月二十八日(日)午前九時より西原小学校運動場において区

民約八百名余の参加でにぎやかに実施された。これは、我謝区民がレクリエーションやスポーツを通して青少年の健全育成と区民の親睦交流を深め体力の向上をめざそうとするもの。運動会は、幼児からお年寄りまで全区民が参加できる多彩な種目を取り入れられ、大きな盛り上がりを見せた。特に班別対抗の、得点競技種目である小学生低学年、高学年リレー、親子や婦人、年代や指笛、大きな拍手、声援などが飛び交った。

員を中心にした余興、お父さん・お母さんによる踊りなどが披露され、参加した我謝区民約二百名余から讃賛の拍手を受けた。なお、功労者として表彰された方々は次の通り。

【功労表彰】宮平正輝、新垣正廣
名嘉良政、名嘉正男、稲福明
【高額寄付表彰者】呉屋博義(西原自動車代表取締役社長)、前田光則(西原ライオンズクラブ会長)
敬省略

また、変則ゲートボールリレー、障害物競争、俵かつぎリレー区民男女に分かれての大綱引きなども行なわれ、終始なごやかな中で、さわやかな汗を流し区民の親睦と交流が深められた。

放送大学の学生募集

「放送大学沖縄ビデオ学習センター」が琉球大学構内に開設され、平成三年度第一学期の学生を募集しています。

一、募集する学生

「選科履修生」(一年間在学)
「科目履修生」(半年間在学)

二、入学資格

十八才以上の方でなたでも無試験で各科目の定員まで。

三、募集の期間

平成三年二月十五日まで

四、募集人員

一科目ごとに約二〇人(開講する科目は三〇一科目)

五、学習方法

各科目、テキストとビデオテープ等により勉強します。

* 問合わせ先 「放送大学沖縄ビデオ学習センター」

郵便番号 〇三二 西原(西原) 電話番号 〇九六九 五五五

12月

DECEMBER

しわす
(師走)

町政カレンダー

☆家族プランを入れて活用
下さい。

日	旧暦	潮汐	行事予定
1(土)	10/15	⊕ 6:20 ⊕ 11:57 ⊕ 17:47	町P連創立10周年記念式典 14:00 町中公
2(日)	16 先勝	⊕ 0:35 ⊕ 7:10 ⊕ 12:43 ⊕ 18:29	町老ク民踊レクサークルふれあいチャリティー 発表会 13:00 町中央公民館
3(月)	17 友引	⊕ 1:20 ⊕ 8:00 ⊕ 13:28 ⊕ 19:13	
4(火)	18 先負	⊕ 2:07 ⊕ 8:48 ⊕ 14:14 ⊕ 20:00	大臣表彰等受賞者祝賀会 18:30 町中公
5(水)	19 仏滅	⊕ 2:56 ⊕ 9:36 ⊕ 15:02 ⊕ 20:48	心配ごと相談 14:00 町社協センター
6(木)	20 大安	⊕ 3:44 ⊕ 10:25 ⊕ 15:55 ⊕ 21:39	
7(金)	21 赤口	⊕ 4:33 ⊕ 11:16 ⊕ 16:54 ⊕ 22:37	町社協食事サービス 10:00 町中公
8(土)	22 先勝	⊕ 5:24 ⊕ 12:10 ⊕ 18:02 ⊕ 23:46	
9(日)	23 友引	⊕ 6:20 ⊕ 13:05 ⊕ 19:21 ○	
10(月)	24 先負	⊕ 1:11 ⊕ 7:21 ⊕ 14:00 ⊕ 20:42	
11(火)	25 仏滅	⊕ 2:48 ⊕ 8:31 ⊕ 14:53 ⊕ 21:48	
12(水)	26 大安	⊕ 4:10 ⊕ 9:36 ⊕ 15:39 ⊕ 22:40	心配ごと相談 14:00 町社協センター
13(木)	27 赤口	⊕ 5:13 ⊕ 10:31 ⊕ 16:20 ⊕ 23:21	
14(金)	28 先勝	⊕ 6:01 ⊕ 11:16 ⊕ 17:00 ○	町社協食事サービス 10:00 町中公
15(土)	29 友引	⊕ 0:00 ⊕ 6:41 ⊕ 11:58 ⊕ 17:37	

日	旧暦	潮汐	行事予定
16(日)	30 先負	⊕ 0:35 ⊕ 7:14 ⊕ 12:35 ⊕ 18:11	第10回西原町歩こう歩こう大会 9:00 西原町民体育館 壮年ソフトボール大会 9:00 西原中学校
17(月)	11/1 大安	⊕ 1:07 ⊕ 7:49 ⊕ 13:09 ⊕ 18:47	
18(火)	2 赤口	⊕ 1:42 ⊕ 8:20 ⊕ 13:45 ⊕ 19:20	
19(水)	3 先勝	⊕ 2:13 ⊕ 8:55 ⊕ 14:18 ⊕ 19:55	心配ごと相談 14:00 町社協センター
20(木)	4 友引	⊕ 2:47 ⊕ 9:26 ⊕ 14:54 ⊕ 20:29	
21(金)	5 先負	⊕ 3:19 ⊕ 10:00 ⊕ 15:31 ⊕ 21:05	町社協食事サービス 10:00 町中公
22(土)	6 仏滅	⊕ 3:54 ⊕ 10:35 ⊕ 16:11 ⊕ 21:48	
23(日)	7 大安	⊕ 4:29 ⊕ 11:11 ⊕ 17:00 ⊕ 22:38	第7回西原町ゲートボール大会 8:30 西原東中
24(月)	8 赤口	⊕ 5:09 ⊕ 11:53 ⊕ 17:59 ⊕ 23:40	
25(火)	9 先勝	⊕ 5:57 ⊕ 12:40 ⊕ 19:08 ○	
26(水)	10 友引	⊕ 1:01 ⊕ 6:57 ⊕ 13:35 ⊕ 20:24	
27(木)	11 先負	⊕ 2:41 ⊕ 8:12 ⊕ 14:37 ⊕ 21:38	
28(金)	12 仏滅	⊕ 4:12 ⊕ 9:35 ⊕ 15:38 ⊕ 22:42	御用納め
29(土)	13 大安	⊕ 5:24 ⊕ 10:46 ⊕ 16:37 ⊕ 22:38	
30(日)	14 赤口	⊕ 6:21 ⊕ 11:45 ⊕ 17:31 ○	
31(月)	15 先勝	⊕ 0:28 ⊕ 7:11 ⊕ 12:37 ⊕ 18:20	

12/9(日) ①10:00 ②1:00

西原町中央公民館

大人 500円

主催/西原町教育委員会・中央公民館
協力/西原町婦人会
配給/沖縄県映画センター

映画『花物語』12月9日上映
「家族で」観賞を！

町教育委員会・町中央公民館では、十二月九日(日)午前十時と午後一時の二回、町婦人会(下地郁子会長)の協力により映画上映会を開催いたします。

映画は、『花物語』と題し、悲慘な戦争を背景に、誰の心にもやさしさと安らぎを与える「花」を通じて、より良き明日を夢見て力強く生きてゆく姿を描く、美しく心温まる映画です。

ご家族づれの観賞を期待します。

わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。